

令和6年度学校推薦型選抜 口頭試問 (数学)

工学部工学科機械システム工学プログラム

【出題概要】

ホワイトボードを使用して以下の問いに答えてもらった。また、答えられない場合は、適宜ヒントを与えた。要配慮の受験者については、解答用紙を用意して着席したまま解いてもらった。ヒントの与え方は他の受験者と同様である。

問1 数学Ⅰから、図形と計量について出題した。

問2 (出願要件①の受験生対象) 数学Ⅱから、微分法・積分法の基礎的事項について出題した。

(出願要件①以外の受験生対象) 数学Ⅱから、微分法・積分法について出題した。

【出題意図】

問1 正弦定理や余弦定理について、正しく理解しているかを問う問題である。

問2 (出願要件①の受験生対象) 二次関数の性質、接線の方程式、および簡単な定積分についての理解度を問う問題である。

(出願要件①以外の受験生対象) 三次関数の性質、接線および法線、さらに定積分についての理解を問う問題である。

令和6年度学校推薦型選抜I型 口頭試問（工業（設計製図））

工学部工学科 機械システム工学プログラム

【出題概要】

- 問1 製図に用いられる記号や数値などの意味を問う問題である。
- 問2 図面に記載されている内容の意味やその品物の用途などを問う問題である。

【出題意図】

JIS（日本工業規格）に準拠した製図法と機械の設計に関する理解度を確認する。

- 問1 JISに準拠した製図法の規則の理解度を問う。
- 問2 機械部品が描かれた図面の内容およびその設計意図の理解度を問う。